

12 月 30 日 : 出来高は引き続き減少したものの、VN 指数はわずかに反発

VN 指数はわずかに上昇した。新年を前に現金化する投資家の動きから、マーケットの出来高は引き続き減少した。

ホーチミン市場の VN 指数は 0.01% 高の 1,485.97 ポイントで取引を終えた。同指数は前日 0.6% 安で引けていた。

出来高は引き続き減少した。売買高は前日比 11% 減の約 7 億 4800 万株、売買代金は前日比 14% 減の 22 兆ドン（9 億 5,700 万米ドル）となった。

ハノイ市場の HNX 指数は 0.83% 高の 461.65 ポイントで取引を終えた。出来高はわずかに増加し、売買高は 1 億 2,300 万株、売買代金は 3 兆 5,000 億ドンとなった。

FLC ファロス建設（ROS）はこの日ホーチミン市場で売買高トップとなった。売買高は 4,000 万株を超えたが、株価は 5.5% 下げて取引を終えた。直近 3 日続伸しており、この日はちょうど株式の受け渡し日であったため、投資家の売りを誘った。

業種別では、証券、石炭鉱業セクターが最も上昇した。vietstock.vn のデータによると、業種別指数は証券セクターが +5.4%、石炭鉱業セクターが +2.1% の上昇となった。

証券セクターの値上がり銘柄には、SSI 証券（SSI）+5.9%、VN ダイレクト証券（VND）+4.8%、ホーチミン市証券（HCM）+4.4%、ベトキャピタル証券（VCI）+2.8% が含まれた。

年内の取引もあと一日となったが、VND は 1 株当たり 82,800 ドンで取引されており、証券セクターで最も高い株価で取引される銘柄になる可能性がある。

石炭鉱業セクターでは、午前中の取引でビナコミンの子会社の銘柄に投資家の買いが集まり、第 6 建設（CT6）、ビナコミン、バンザイン石炭（TVD）、ビナコミン・モンズオン石炭（MDC）、ビナコミン・ヌイベオ石炭（NBC）、ビナコミン・ハラム石炭（HLC）といった多くの銘柄がストップ高を付けた。

「VN 指数は明日 1,500 ポイントの上値抵抗線を挟んだ動きとなりそうだ」（専門家）

「多くのセクターで上昇の勢いは落ちたが、一部の銘柄は大きく上昇した。利益確定売りの動きから、出来高は前日比で減少した。売りは大きなものでなく、短期的なものである可能性がある」（ベトドラゴン証券の株式アナリストの Phuong Nguyen 氏、デイリーレポートにて）

「1,480 ポイントを割り込んでおらず、VN 指数は引き続き上昇トレンドにある」（同氏）

「直近 VN 指数は下値支持線のサポートを受けており、1,480 ポイント付近を底値として、同指数は再び上昇する可能性がある。そのため投資家は VN 指数の反発を期待することができるが、一時的に商いを控え、1,480 ポイントの下値支持線で取引のタイミングを見定めるのも良いだろう」

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。